

得たもの	満	選択理由(1満足~5不満足)	今後取り扱って欲しいテーマ・内容等	その他ご意見・ご要望等	ご所属・お名前等
他大学の状況が聞けて参考になった。	4	グループ討論の時間がもう少しほしい。			国立
今後IR推進室でやっていかなければいけないことの具体的なイメージ、優先度。	3	もう少し多くの人から時間を取って話を聞きたかった。			国立
データカタログ作成にあたっての方向性について示唆を得た。IRとしての業務の明確化がグループでの議論となり、今後考えていきたい。	2	業務の優先順位をつけていく上で、他大学の状況を把握できたため。			公立
各大学の現状がわかった。	2	意見の交換ができた。	ワークショップがあると思った。		国立
データベース構築までの話が聞けて良かった。特にデータカタログの有効性について。	2	書籍やシンポジウムの話では、完成形や大学によってまちまちという話で終わってしまうので、実務的に踏むべきステップ、注意点という視点からの話が聞けて有益だった。			私立
他大学のIR推進室の取り組み状況(Factシートや分析レポート)	2				国立
他大学の状況を知り、自大学でも参考にしたい例もあった。また、まだ自分が気づいていない課題等を知ることができた。	1	様々な課題によって振り分けされており、各大学の取り組み状況や進み具合による各課題が聞けて良かった。			国立
どのようにして教学IRを進めるか。学内でデータを取りまとめるか。	1	大学の具体的事例も聞けたため。			私立
データ辞書、データカタログという概念。IRと評価の意味・違い・共通点の明確化。	1	各大学から生の声を聞くことができたから。	IRと施策・企画・PDCAとの関係性と事例。		関係機関
・Data→Informationの違い。 ・評価とIRの違い、関係がわかった。	1	最初のまとめの説明(高田先生)の説明がよくわかった。	教学IRにおいて分析した実践例。こんな分析からこんな改善につながったという事例など。	ありがとうございました。	私立
今現在保持しているデータを別の形で活用できることが判り、為になった。	1	様々な取り組みを伺うことができ、今後活用できると感じたため。	具体的なテーマに基づく分析実習。(統計の活用が含まれていても良いです)	ためになる勉強会を企画頂き、ありがとうございました。	国立
他大学の具体的な事例がとても参考になった。	1	今後学内の組織をどのようにしていけば良いかアイデアがわいたため。			国立
各大学でそれぞれの立場で悩まれていることが多々あることを理解した。IR部内の役割について教示頂いた内容を本学に照らし合わせ、自分の業務の位置づけ、範囲を整理してみたと思う。	1	データベースの構築を考えており、参考になる事例を伺うことができたし、IR部門の役割、業務範囲が明確になった。	実際の事例紹介と、それにまつわる苦労話など。	本日は大変ためになりました。ありがとうございました。	私立
・ファクトブックの考え方や、内容について、今までにないアイデアをもらった。 ・データカタログについて、1度は作成をあきらめていたが、重要性を再認識したので、作成に向けて検討していこうと思った。 ・IR人材の育成を将来のために必要と考えさせられた。	1	・実際の担当者と、現場の問題を共有できるので新しいアイデアが生まれる。 ・他大学の方が課題解決してくれるので、持ち帰ってすぐの行動に移れる。 ・日常業務で考えている時間は取れないが、この機会に整理できる。	IR、分析、評価、学修成果把握。	ありがとうございました。	私立
データ収集にあたって他大学と課題を共有し、解決のヒントが得られた。		認証評価を本年度受けている大学同士の班に分けて頂いたので話がスムーズに進んで盛り上がった。			国立